

市民パブリックコメントの結果公表

1 政策案の名称 (仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想〔中間報告〕

2 政策案の公表日 平成29年3月27日

3 意見募集期間 平成29年2月11日～平成29年3月12日

4 募集結果

(1) 提出者数 4人

(2) 提出方法 持参 1人 ファクシミリ 1人 電子メール 2人

(3) 意見総数 23件

5 パブリックコメントへの対応

No.	政策案の該当箇所(項目)	意見等の概要	実施機関の考え方	意見募集時の政策案の修正(変更点)
1	P26 (1) 公民館活動の機能	・三日市公民館は全体の交流センターではないから、別途建設すべき。	・地区公民館については、地区住民の拠点施設であることは言うまでもありませんが、三日市公民館の機能を複合施設に取り入れても、三日市地区住民の活動拠点としての機能は失われず、本来の役目を堅持できるものと考えております。	
2	P25 3-2 子育て支援施設に求められる機能	・子育て支援センターは、現状が望ましいとの意見(地下駐車場・買い物利用)が多く、メルシー2階をもう少し充実化でよい。	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館をコアとする複合施設に求められる機能の1つとして、子育て支援機能があり、子どもたちが集える場、キッズスペースが必要と考えております。 ・このような場としては、児童図書コーナーや子どもたちが自由に過ごせるフリースペースのほか、乳幼児を持つご家庭に対しては、子育て支援センターがその役割を果たすものと考えております。 ・本に親しむことは、子どもの成長に欠くことはできません。特に幼少期から親子で本に触れることは大切であり、子育て支援センターを複合施設内に設置した場合には、児童図書コーナーとの連携で子どもが多種多様な本に親しむことができ、利用者にとってより質の高い子育て支援となることが期待できます。 ・また、保護者がセンター利用前後に図書館に寄っていただく機会が想定でき、相互の利用促進が図れるものと考えます。 	

3		① 何から何まで黒部市（たかが4万人都市）が揃える必要があるのか。（例えば魚津市と共有化、利用して蔵書数が低減）	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設を建設する理由としては、1つ目に、「黒部市公共施設の再編に関する基本計画」に基づく、それぞれの施設の再編計画との整合性を図れること。 ・2つ目に、図書館の機能として十分な面積が確保できること。 ・3つ目に、複合効果による街の賑わい創出に寄与できること。 ・4つ目に、複合施設の持つ多様性による更なる生涯学習の推進と利用者の知的欲求を満たすために極めて有効な手段であることが主な理由であります。 															
	P 33 （2）図書館各コーナーの規模設定	② 他の市の例で比較してあるが、ほとんど黒部市とは比較にならない大都市と思える。また、施設年度の記入がないから、本当にこれらの交流センターと比較検討しにくい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を踏まえ、表中に人口及び開館年度を追加記載いたします。 	<p>〈修正前〉</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>図書館面積 (㎡)</th> </tr> </table> <p>〈修正後〉</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>人口</th> <th>開館年度</th> <th>図書館面積 (㎡)</th> </tr> </table>	区分	施設名	所在地	図書館面積 (㎡)	区分	施設名	所在地	人口	開館年度	図書館面積 (㎡)				
	区分	施設名	所在地	図書館面積 (㎡)														
	区分	施設名	所在地	人口	開館年度	図書館面積 (㎡)												
P 32 4-1 必要規模からの規模設定	③ 人口1人当たりの蔵書数を示しているが、実際、80歳以上の人が殆ど利用していないのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人口1人当たりの蔵書数については、県内全ての自治体において全の年代を対象に1人当たりの蔵書数を算出しておりますので、80歳以上の人口を除いて記載することは困難であります。 																
	④ 既存の宇奈月にある中央公民館の利用が不明確（収納庫等利用すべき）	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館の利用状況については、下記のとおりであります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>主 催 事 業</th> <th>自 主 的 活 動</th> <th>そ の 他</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>73</td> <td>1,072</td> <td>474</td> <td>1,619</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1,976</td> <td>10,522</td> <td>2,998</td> <td>15,496</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館の施設を収納庫等に利用すべきとのご意見については、現在の中央公民館にそれらに対応できる施設がないことから困難であると考えております。 		主 催 事 業	自 主 的 活 動	そ の 他	合 計	回数	73	1,072	474	1,619	人数	1,976	10,522	2,998	15,496	
	主 催 事 業	自 主 的 活 動	そ の 他	合 計														
回数	73	1,072	474	1,619														
人数	1,976	10,522	2,998	15,496														
4	P 26 （1）公民館活動の機能	・社会活動は市の公民館活動とのつながりが検討されていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会活動と市の公民館活動とのつながりについては、策定委員会の中で検討を行い、生涯学習施設として図書館と連携し、市民のライフステージに応じて、子どもから高齢者まで幅広く学び、交流し活動できる機能づくりを目指すとしております。 ・しかしながら、中間報告では公民館が三日市地区住民にのみ特化した施設とも読み取れることから、右に記載のとおり修正いたします。 	<p>〈修正前〉</p> <p>三日市地区の生涯学習の拠点施設として三日市公民館がこれまで果たしてきた役割を維持し、</p> <p>〈修正後〉</p> <p>生涯学習の拠点施設として、三日市公民館がこれまで果たしてきた役割を維持し、</p>														

5	P54 概算工事費算定表	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費は、消費税込の価格を明記すべき。(結局支払いは、この価格であり、税抜では一般に分かりにくい) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を踏まえ、算定表を消費税込みに修正いたします。 	<p>〈修正前〉</p> <table border="1" data-bbox="2113 260 2662 739"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額 (百万円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 建築工事</td><td>1,117</td><td></td></tr> <tr><td>② 電気設備工事</td><td>430</td><td></td></tr> <tr><td>③ 給排水設備工事</td><td>412</td><td></td></tr> <tr><td>④ 外構工事</td><td>100</td><td></td></tr> <tr><td>⑤ 図書館特殊設備</td><td>297</td><td></td></tr> <tr><td>工事費計</td><td>2,356</td><td></td></tr> <tr><td>設計監理費</td><td>189</td><td></td></tr> <tr><td>小計</td><td>2,545</td><td></td></tr> <tr><td>消費税</td><td>204</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,749</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>〈修正後〉</p> <table border="1" data-bbox="2113 802 2662 1201"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額 (百万円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>⑥ 建築工事</td><td>1,206</td><td></td></tr> <tr><td>⑦ 電気設備工事</td><td>464</td><td></td></tr> <tr><td>⑧ 給排水設備工事</td><td>445</td><td></td></tr> <tr><td>⑨ 外構工事</td><td>108</td><td></td></tr> <tr><td>⑩ 図書館特殊設備</td><td>321</td><td></td></tr> <tr><td>工事費計</td><td>2,544</td><td></td></tr> <tr><td>設計監理費</td><td>205</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,749</td><td></td></tr> </tbody> </table>	項目	金額 (百万円)	備考	① 建築工事	1,117		② 電気設備工事	430		③ 給排水設備工事	412		④ 外構工事	100		⑤ 図書館特殊設備	297		工事費計	2,356		設計監理費	189		小計	2,545		消費税	204		合計	2,749		項目	金額 (百万円)	備考	⑥ 建築工事	1,206		⑦ 電気設備工事	464		⑧ 給排水設備工事	445		⑨ 外構工事	108		⑩ 図書館特殊設備	321		工事費計	2,544		設計監理費	205		合計	2,749	
項目	金額 (百万円)	備考																																																														
① 建築工事	1,117																																																															
② 電気設備工事	430																																																															
③ 給排水設備工事	412																																																															
④ 外構工事	100																																																															
⑤ 図書館特殊設備	297																																																															
工事費計	2,356																																																															
設計監理費	189																																																															
小計	2,545																																																															
消費税	204																																																															
合計	2,749																																																															
項目	金額 (百万円)	備考																																																														
⑥ 建築工事	1,206																																																															
⑦ 電気設備工事	464																																																															
⑧ 給排水設備工事	445																																																															
⑨ 外構工事	108																																																															
⑩ 図書館特殊設備	321																																																															
工事費計	2,544																																																															
設計監理費	205																																																															
合計	2,749																																																															
6	P19 (仮称)くろべ市民交流センター施設整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光パネルの設置要否についてどうすべきかが記入されていない。(設置経費、光熱費も考慮した要否) 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光パネルの設置については、今後、基本設計時に導入の是非について検討していくこととなります。 ・しかしながら、太陽光をはじめとする自然エネルギーの活用は公共施設を建設するうえでも重要なポイントとなることから右に記載のとおり修正いたします。 	<p>〈修正前〉</p> <p>① 黒部らしさが感じられる施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒部川の源流北アルプスから富山湾にいたる緑豊かな「名水の里黒部市」の美しく雄大な景観が黒部らしさの一つであり、水や北アルプスの山々など地域特性が感じられる外観や内観の意匠、形態、色彩を工夫します。 <p>〈修正後〉</p> <p>① 黒部らしさと環境に配慮した施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒部川の源流北アルプスから富山湾にいたる緑豊かな「名水の里黒部市」の美しく雄大な景観が黒部らしさの一つであり、水や北アルプスの山々など地域特性が感じられる外観や内観の意匠、形態、色彩を工夫します。 ・黒部市ならではの自然の恵みを活かした自然エネルギーの利用や省エネ型の設備導入、高断熱構造など環境性能の高い施設とするとともに、地場産材の活用や緑化などによる自然環境に配慮した施設整備が求められます。 																																																												

7		・交流センターとはいえ、詰め込みすぎではないか。(他の公民館、コラーレの活用等で済むのはやめる)	・No.3に記載と同様									
8	P 39 ② 調理室の面積	・調理室規模の実績評価が不明。(三日市公民館は別途にすべき)	・ご意見を踏まえ、右に記載のとおり修正いたします。	<p><修正前></p> <p>・調理実習や食育、離乳食講座などを開催するための調理室の面積について、先進事例調査では、90 m²以下の施設が多いものの、旧保健センターの調理室が約95 m²であったことから100 m²と設定します。</p> <p><修正後></p> <p>・調理実習や食育、離乳食講座などを開催するための調理室の面積について、先進事例調査では、90 m²以下の施設が多いものの、旧保健センターの調理室が約95 m²であったことや、一度の利用者が最大50名程度で、調理台7台を配置する必要があることから100 m²と設定します。</p>								
9	P 54 ③ (仮称) くらべ市民交流センターの概算工事費(目安)	・市役所の建設経費も計上すべき。(円/m ² も併せて明記・市役所のm ² が不明) これにより、根本的に費用をかけるべきか要検討である。市役所と同等、それ以上はとんでもないことだ。)	・ご意見を踏まえ、右に記載のとおり追加いたします。	<p><修正前></p> <p>・記載なし</p> <p><修正後></p> <p>[参考]</p> <table border="0"> <tr> <td>① 黒部市役所総事業費</td> <td>47.4 億円</td> </tr> <tr> <td>② うち庁舎本体工事費</td> <td>41.2 億円</td> </tr> <tr> <td>③ 延床面積</td> <td>9,677 m²</td> </tr> <tr> <td>④ 平米当り単価 (②/③)</td> <td>426 千円</td> </tr> </table>	① 黒部市役所総事業費	47.4 億円	② うち庁舎本体工事費	41.2 億円	③ 延床面積	9,677 m ²	④ 平米当り単価 (②/③)	426 千円
① 黒部市役所総事業費	47.4 億円											
② うち庁舎本体工事費	41.2 億円											
③ 延床面積	9,677 m ²											
④ 平米当り単価 (②/③)	426 千円											
10		・魚津市の図書館内容をもっと明記すべき。(利用しやすく感じた)	・基本構想の策定にあつては、幾つかの先進地視察や近隣の図書館も参考に図書館に求められる機能を整理しておりますので、特定の施設の内容を明記することは困難であります。									
11	P 19 (仮称) くらべ市民交流センター施設整備方針	・くらべ市民交流センターは、パッシブハウスのような、内断熱+外断熱、トリプルガラス+木製サッシ、熱交換換気システムなどを取り入れると、光熱費が安くなって良いのではないか。	・No.6に記載と同様									
12	P 19 (仮称) くらべ市民交流センター施設整備方針	・太陽光を室内に取り入れるシステムを検討してはどうか。	・No.6に記載と同様									
13	P 19 (仮称) くらべ市民交流センター施設整備方針	・子供や高齢者、障害者等も階段を歩きやすいよう手すりや勾配を工夫してほしい。	・今後、基本設計時の中で必要な対策を講じてまいります。									
14	P 19 (仮称) くらべ市民交流センター施設整備方針	・本棚などの家具を丸みのあるものにした方が、子供や大人の怪我を防げるのではないか。	・今後、基本設計時の中で必要な対策を講じてまいります。									
15		・男子トイレは個室を増やすことを検討してはどうか。	・今後、基本設計時の中で必要な対策を講じてまいります。									
16		・そもそも、市内にはコラーレ等様々な施設が沢山あるように思います。利用率はどのようなのでしょうか。上手く使いまわすことが出来ないのでしょうか。	・市内の施設についても一定の利用率が維持されており、複合施設に複合させる三日市公民館、働く婦人の家、市民会館の利用者を他の施設で利用いただくことは困難であると考えております。									

17	P 63 (5) 駐車場対策	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車スペースの少なさについては、施設が集約されて行事が重なり、利用者が集中して足りなくなることは無いのでしょうか。まして、商工会議所も併設したら？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場については、施設建設に向けてのたたき台として施設に隣接する駐車スペースを70台程度確保できると試算し、策定委員会等にご説明しているところです。 ・市では2月27日（月）から3月5日（日）の1週間ではありますが、図書館、市民会館、三日市公民館、働く婦人の家、子育て支援センターの時間帯別の駐車台数を調査いたしました。 ・その結果、全ての施設を足した時間帯別の駐車台数は、最大で86台でありましたが、1週間の平均台数は34台でありました。 ・しかしながら、季節やイベント等により駐車台数が不足することが考えられますので、現在の職員駐車場において不足分の駐車台数を補うことや、施設の設計にあたっては、駐車場をより多く確保できるよう整備していくこととしております。 	
18	P 63 (5) 駐車場対策	<ul style="list-style-type: none"> ・接続する道路からアクセスも、子育て世代のお母さんたちが大町通りから入りやすいと思えず。また、雨天や雪空の多い黒部で子供を連れて利用しやすいと思えず。また、雨天や雪空の多い黒部で子供を連れて利用しやすい施設になるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身障者、乳幼児連れ、高齢者が利用するための駐車スペースを施設に出入りしやすい位置に設置し、雨、雪を考慮した屋根の設置や、施設玄関までのキャノピー等の設置を検討してまいります。 	
19		<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館跡地の利用は、何か決まっているのでしょうか。図書館をそこに建設する案も出ておりましたが、無理なのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設建設後の市民会館の跡地については、市職員駐車場や民間への売却等有効な活用策を検討していくこととしております。 ・また、市としては現在の複合施設の案は、整備手法として最良の選択であると考えております。 	
20	P 40～P47 4-2 ゾーニング計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニング計画では何度も協議され図書館部分は3、4階と決定されたようであるが、図書館を核とした複合施設との観点では図書館は1、2階が利用者にとってベストと考える。図書館の多くの利用者は今までは建物が狭いこともあるが、滞在時間が30分以内の方が多。中には返却し、すぐに本を選び借用手続きし、10分程で帰られる人もおいでになると思うので、駐車場に自動車を止め、3、4階までエレベーター等での往復を考えると面倒と思われ、来館日数が減ったり、魚津市や入善町の図書館を利用していた人はオープン時は新図書館を利用されるであろうが、面倒になりそのまま他市町図書館を利用されるのではないか。図書館の新規利用者の増加には繋がりにくいのではないか。短時間の駐車時間が延び、駐車場渋滞に繋がるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のゾーニング計画については、図書館を3階・4階に配置するA案と1階・2階に配置するB案をもとに、議論がなされ、それぞれ1長1短がある中で数次の修正を行い図書館を3階・4階に配置するA案を採用いたしました。 ・その理由については、P47からP48にかけて記載のとおりであります。 	
21	P 50 ③ 3階ゾーニング計画 P 51 ④ 4階ゾーニング計画	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館機能が3、4階と2階層になるため、両方が相当数必要になる。また、両方の階で利用者が階段、エレベーターで出入りできるのであれば、本を無断で持ち出す人が増えることが予想されるため、2ヶ所のICゲートシステムが必要ではないか。対応はどのように考えられているの 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、基本設計時の中で必要な対策を講じてまいります。 	

		か。これからの図書館はICチップの装着した本の整備が必須であると考え。ぜひ設備を整えていただきたい。		
22	P 25 3-2 子育て支援施設に求められる機能	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターと図書館を同じ階に設置することは子どもの育成や、親の育児不安の解消になるのでよいことと思う。富山市や滑川市では先進的に進めておられ、利用された方には非常に好評で黒部も同様の施設がほしいとの声を聞く。以前、メルシー店が急に閉店し、子育て支援センターの移設場所で小さな子どもをもつ親が不安にされたこともあり、市の機関に設置することは親の安心に繋がる。また、メルシーは地下駐車場があり雨に濡れなくてよいことは好評であるが、地下から2階の子育て支援センターまで小さな子どもとベビーカーや荷物を抱えて移動に苦労している親のためにも新施設でエレベーターでの移動は子育て支援に繋がる。 	No. 2 に記載と同様	
23	P 42 ■フロア毎の機能別面積の目安 A案	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習施設の施設に和室を検討されているが、県内外の複合施設などで和室の利用頻度は非常に低いため新施設には必要性が低かったと何か所かで聞いたことがある。三日市公民館の茶道等で和室を利用されていると思うが、和室として必要な会議や事業はどのくらいか。高齢者の利用も増えると思うので、椅子で会議ができるよう、フローリング床で簡易畳の利用を検討できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度実績で和室の利用は、働く婦人の家が 147 日、三日市公民館の 2 階和室が 216 日、小和室が 41 日の利用となっております。 ・ご意見のあった簡易畳の利用については、利用者の声等を参考に基本設計時の中で検討してまいります。 	